

これが  
介護保険  
助け合いの  
精神?

国は25%負担すると言っていたのに...

八幡では3%削減  
高齢者に負担おしつけ

日本共産党八幡市議団は11月14日、東京での政府要請行動のなかで、厚生労働省にたいし、介護保険の調整交付金を本来の5%分を交付するよう申し入れました。

介護保険では、国が25%、府と市が25%を負担し、残りの50%は65歳以上の介護保険料、40~64歳の保険料で賄います。ところが国は、25%のうち5%分を調整交付金として、高齢化率などをもとに調整しています。この結果、八幡市は調整交付金が2%となっています。本来の5%に比べ、1億3000万円減額され9400万円しか交付されていません。国の減額分は、65歳以上の高齢者の介護保険料に上乗せされています。

政府に是正迫る

厚生労働省への要請行動で、日本共産党は、国の減額分を高齢者の負担に上乗せする不合理なやり方を是正するよう求めたの

介護保険料 1億3000万円アップ

に対し、後日、同省から回答が寄せられました。その回答で同省は、「高齢者の方にも支え合いに加わっていただく助け合いの精神を否定することになる」と開き直り、制度見直しを否定しました。

日本共産党は、高齢化率などを考慮するのであれば、国が本来のルール通り25%を負担した上で、高齢化率の高い地域、過疎地などに上乗せ助成することを求めています。

12月議会が開会しました

一般質問の日程は次の通りです。  
1日4人が質問します。

▼山本邦夫市議 5日(水) 2番目

防災対策、水道事業、公共交通

▼亀田優子市議 7日(金) 2番目

プラスチックごみ、教育・保育

▼中村正公市議 10日(月) 2番目

橋本駅周辺整備、介護保険

▼巖 博市議 10日(月) 3番目

盛土問題、国保、子どもの医療費

日本共産党演説会

12月15日(土) 19時~  
生涯学習センター・ホール

倉林明子 (参院議員)

森下よしみ (府会議員)

市会議員(山本、巖、亀田、中村)、  
さわむら純子もごあいさつします。

お話しする人

法律相談会 (無料)

12月13日(木)

18時30分~20時30分

文化センター3階(講習室2)

★相談される方は党市議団に連絡を。

Tel 075(983)2005

くらしの困りごと  
相談を